

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 3 年 3月 20日

事業所名 HappySmile 保護者等数(児童数) 8人 回収数 8人 割合 100 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	4	3	1	子どもの体も大きく なっているのもう1 部屋あると良さそう	外出やベランダを活用し室内 を広く使えるように工夫して いきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	5	2	1	子どものことをよくわ かってくれている	今後も専門性を高め理解を 深めていくよう努めていきま す。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設 置などバリアフリー化の配慮が適切になされ ているか	7	1			
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に 分析された上で、放課後等デイサービス計 画*1が作成されているか	7	1			
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫さ れているか	6	2			
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障 がいのない子どもと活動する機会があるか	2	3	3		
保護者 への説明 等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な 説明がなされたか	7	1			
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合 い、子どもの発達の状況や課題について共 通理解ができているか	8			こまめに連絡を取っ てくれている	今後も密に連絡を取り合い、 事業所での様子を知らせて いけるよう努めます。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言 等の支援が行われているか	7	1			
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の 開催等により保護者同士の連携が支援され ているか	3	4	1		
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応 の体制を整備するとともに、子どもや保護者 に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ 適切に対応しているか	8				
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達 のための配慮がなされているか	8			・LINEなどを活用してくれてい る。 ・英語での連絡にも対応してく れている。	今後も口頭での対応だけで なく、SNSなどを活用し情報を 伝えていけるよう努めます。
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概 要や行事予定、連絡体制等の情報や業務 に関する自己評価の結果を子どもや保護者 に対して発信しているか	8			ホームページがある ことは知っている。	今後は定期的に更新を 行い、情報を発信できる よう努めます。
	14 個人情報に十分注意しているか	8				
非常時 等の 対応	15 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感 染症対応マニュアルを策定し、保護者に周 知・説明されているか	8			コロナ対策もしっかり してくれている。	今後も保護者に周知し ていけるよう努めま す。
	16 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救 出、その他必要な訓練が行われているか	8				
満足 度	17 子どもは通所を楽しみにしているか	6	2		子どもも満足してい る。	今後も楽しみを持って通える よう工夫していきます。
	18 事業所の支援に満足しているか	7	1		小さい頃から利用しているの で、安心して預けることが出来 る。	今後も安心して通ってもらえ るよう努めていきます。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日/休日/長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。